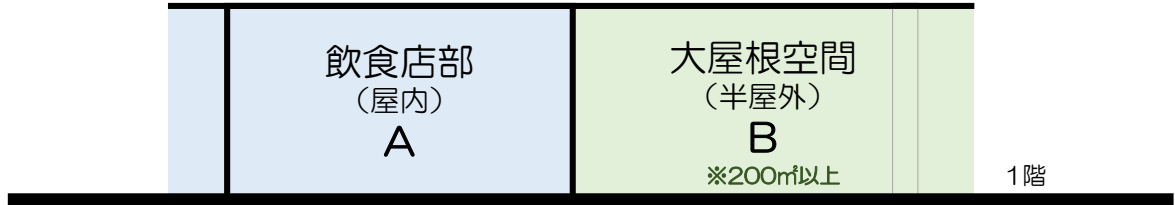


参考資料④ 使用料対象面積イメージ図

●飲食店専用部の水平投影面積分は、公園使用料の対象となります。

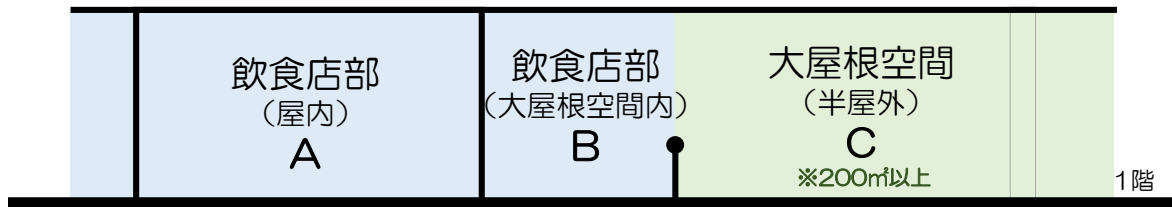
例① 使用料対象面積 = A



断面イメージ図①

例② 使用料対象面積 = A + B

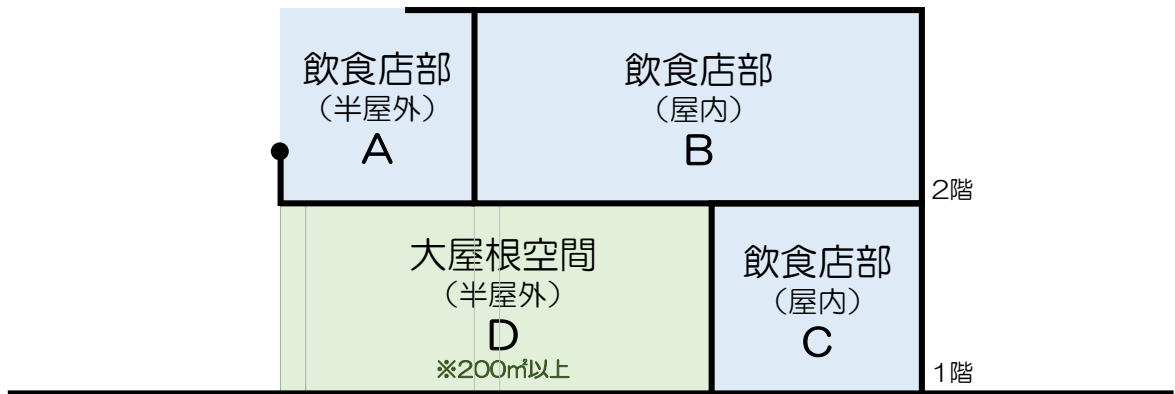
※大屋根空間内に飲食店専用スペースを設置する場合においても、誰もが利用できる空間を、200㎡以上確保すること。



断面イメージ図②

例③ 使用料対象面積 = A + B

※使用料対象面積は、建物を上空から見た水平投影面積となるため、CはBと重複することから使用料対象面積として加算しない。



断面イメージ図③